



勝見 優華 (かつみ ゆうか)

@katsumiyuka

横浜F・マリノス 所属

男子サッカー

Q1 スポーツ歴は？

バドミントン (中学校3年間)

男子バスケットボール部マネージャー (高校3年間)

Q2 担当している業務内容は？

広報室で、ホームゲーム運営、記者会見、練習公開対応、プレスリリース作成、新規メディア掲載獲得、テレビ出演またはイベントに参加する選手のアテンド、取材時選手の見た目等の管理と取材補佐、トップチーム取材管理などを行っています。

Q3 シーズン中とオフシーズン中の業務やスケジュールは？

シーズン中 : ホームゲーム運営 (取材要項作成、メディア受付、会見場準備・進行等)、選手取材対応 (日程調整・原稿確認)、練習公開対応 (会見準備・対応)、プレスリリース作成・配信、費用処理

オフシーズン中 : プレスリリース作成・配信、次年度に向けたホームゲーム運営時の振り返り・準備

Q4 スポーツチームで働くことになった経緯、志した理由は？

父がサッカーをしていた影響で、幼い頃からサッカー観戦をしていました。スポーツをするだけではなく、サポートもしたいという思いが強く、競技以外の面から、クラブを通じてスポーツに興味を持ってくれる人を広めたいと思い、クラブスタッフになりました。

Q5 スポーツに関わる仕事のやりがいや魅力は？

コロナ禍で中々難しい時期もありましたが、多くの人と出会い、クラブを通じてスタッフやスポンサーの方々、ファン・サポーターの方々と一喜一憂でき、その場でしか体験できない時間を共有・提供できることです。



勝見 優華 (かつみ ゆうか)

@katsumiyuka

横浜F・マリノス 所属

男子サッカー

Q6 仕事をする中で嬉しかったことは？

広報担当として、目標としていた新規メディア掲載を実現したことで、横浜F・マリノスを世の中に広めるきっかけになれたことです。

広報の前は、商品企画を2年半ほど担当させていただいており、様々なグッズを通じてお客様を笑顔にできたことや、2019年優勝記念グッズを通じて、ファン・サポーターの方々と感動と喜びを共有できたことも嬉しかったです。

Q7 仕事から離れてリラックスしたい時は何をしますか？

音楽を聴いたり、お風呂につかったりします。

Q8 チームの魅力をPRしてください！

どんな状況でも、新しいことに挑戦し続けるマインドを持っているクラブです。選手、スタッフ、スポンサーの方々、ファン・サポーターの方々、横浜F・マリノスに関わってきたすべての皆様が“マリノスファミリー”であり、周りに感謝を忘れず前進し続けるチームです。

Q9 ファンへのメッセージをお願いします！

たくさんのファン・サポーターの方々に支えられ、今年、横浜F・マリノスはクラブ創立30周年を迎えます。スタジアムには、リアルでしか体験できない時間や感情があると思います。

演出をはじめ、企画チケット、スタジアムグルメ、イベントブース、新商品グッズなど、試合観戦以外で、大人のみならずファミリーでも1日楽しめるような様々な企画を考え、多くのスタッフの協力のもと運営しています。毎試合来てくださっている方、数回来てくださった方、まだ来たことがない方も、コロナ禍での制限があり、中々難しい時期ではありますが、どんな時でも私たちスタッフは皆様のご来場を心よりおまちいたしております。